



水難事故発生状況

平成27年8月4日現在

1 被災者数

カッコ内は子供（中学生以下）

	平成27年			平成26年			増減		
	発生	死者数	行方不明	発生	死者数	行方不明	発生	死者数	行方不明
県民	16 (3)	10(1)	0	19 (3)	11	0	-3	-1 (1)	0
観光客	13 (1)	8	0	13 (1)	6	0	0	2	0
米軍	0	0	0	2	0	0	-2	0	0
総数	29 (4)	18(1)	0	34 (4)	17	0	-5	1	0

《特徴》 ◎発生件数は減少しているが、死者数が増加している。

2 行為別

	平成27年			平成26年			増減		
	発生	死者数	行方不明	発生	死者数	行方不明	発生	死者数	行方不明
シュノーケル	7	5	0	8	4	0	-1	1	0
魚とり	4	4	0	6	4	0	-2	0	0
通行中	2	1	0	5	4	0	-3	-3	0
ダイビング	2	1	0	3	0	0	-1	1	0
水遊び	3(2)	0	0	3 (2)	1	0	0	-1	0
遊泳中	6(2)	4(1)	0	7(2)	4	0	-1	(1)	0
その他	5	3	0	2	0	0	3	3	0
総数	29 (4)	18 (1)	3(0)	34(4)	17	0	-5	1(1)	0

《特徴》 ◎その他事故が増加。 ※その他事故：素潜り、ボート遊び、ボディボード、作業中など

● 過去10年間の水難事故発生状況

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	平均
発生件数	47	47	50	55	58	77	63	69	59	67	60
死亡・行方不明	29	36	37	31	34	44	34	33	33	37	35

近年、シュノーケル中での事故が増加傾向にあります！！

シュノーケルは重器材を使用しない手軽さもあり近年急激に流行っていますが、マスクの着用の仕方やシュノーケルでの呼吸法、マスク・シュノーケルクリアなど正しいやり方を知らずに自己流で使用している方が多く事故の大きな要因であると考えられます。

ライフジャケット着用すること(浮力の確保)！！単独で泳がない！！自己流は危険！！飲酒・体調不良は事故のもと！！シュノーケルをするポイントの流れ、危険箇所を熟知しておくこと！！

ご意見・ご要望等は、どしどし事務局までお寄せください。

Tel&Fax 098-869-1173

E-mail support@omsb.jp